

GARAGE/ KITCHEN DOOR

ガレージ / 勝手口

車庫入れや乗り降り、荷物の積み降ろしなど
動作を考慮してプランニングしましょう。



ビルトインの場合

天井面への埋込施工がおすすめ。
埋込施工ができない場合は、ブラケットやシーリングライトなどを。



カーポートの場合

カーポートや外壁などへの施工がおすすめ。
設置場所がない場合は、ボールライトやスタンドなどを。

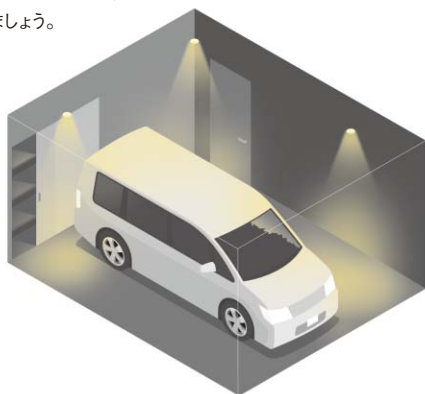
01

ビルトインの場合は、ダウンライト。

埋込型の器具なら背の高い車でも邪魔になりません。
車の真上では光が広がりにくいので、
壁側に寄せて配置しましょう。



おすすめ器具
ダウンライト
LGW72110LE1
→P.300



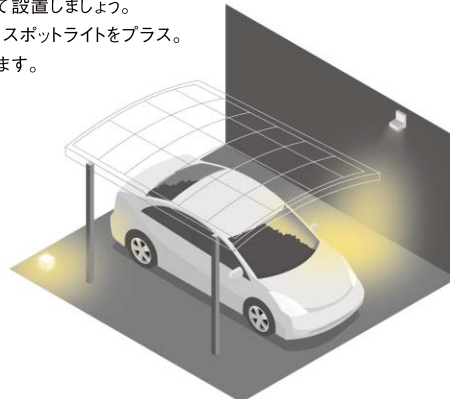
02

カーポートは、
スタンドやスポットライトを。

車の動線に配慮して設置しましょう。
壁面がある場合は、スポットライトをプラス。
明るさ感がアップします。



おすすめ器具
エクステリアスタンド
LGW45850Z
→P.261



03

低い壁に囲まれている
場合は、フットライト。

地面を照らし、
車の出し入れに必要な明るさを広げます。
省スペースなガレージにおすすめです。



おすすめ器具
ブラケット
LGW46161LE1
→P.253



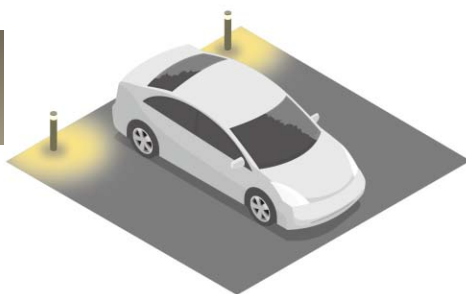
04

オープンガレージは、
ポールライトやスタンドを。

あかりを設置できる天井や壁面がない場合に。
車の動線に配慮して設置しましょう。
植栽などを同時に照らすと華やかさもアップします。



おすすめ器具
ポールライト
LEDエントランスライト
XLGE5041SZ
→P.271



05

愛車のライトアップは、
集光タイプを複数で。

複数のあかりで照らすことで、
より立体的に愛車を
魅せることができます。



おすすめ器具
スポットライト
LGW40140LE1
→P.284

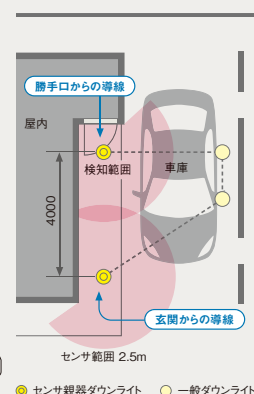


センサのあかりで、どちらからでもすぐに明るく。

センサ付きの器具をガレージ
の出入り口と勝手口前の
2ヶ所に設置し、センサなしの
器具と連結。片方のセンサが
検知すると、すべてのあかりが
自動で点灯するようにします。
スイッチ操作をしなくてすむ
ので便利です。



センサ親器ダウンライト
軒下ダウンライト [段調光省エネ型]
LGWC71602LE1
→P.299



● センサ親器ダウンライト ○ 一般ダウンライト

KITCHEN DOOR

勝手口のライティングポイント

勝手口

01

勝手口の横には、
センサのあかり。

必要なときだけ点灯するので、
節電や防犯対策に貢献。
フラッシュ光搭載タイプなら
不審者にしっかり警告できます。



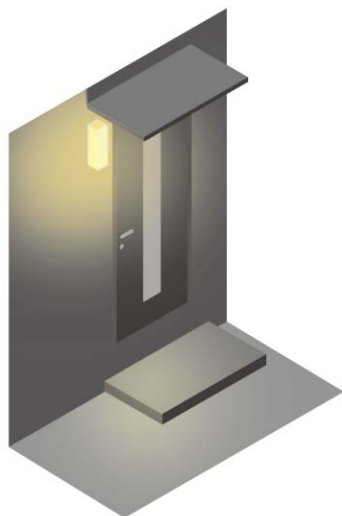
おすすめ器具

ブラケット

フラッシュ・段階光省エネ型

LGWC81270LE1

→P.290



02

物干しなどの家事を
考えて、スポットライトを。

光の向きが変えられるので、
必要な場所だけを明るくできます。

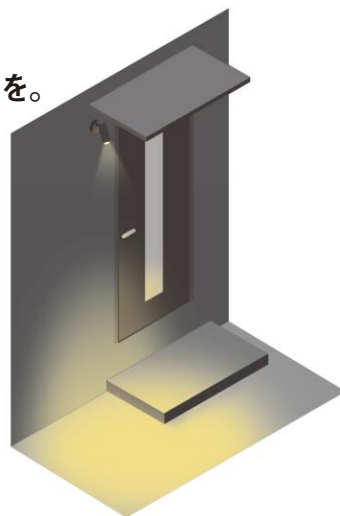


おすすめ器具

スポットライト

LGW40180LE1

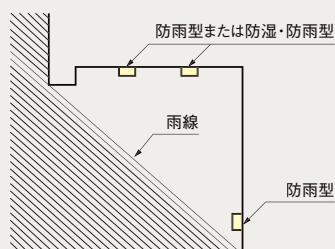
→P.284



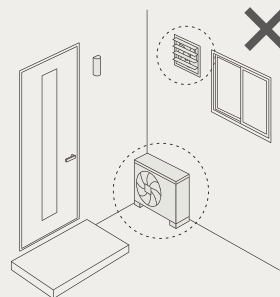
プランニングの注意点

軒下でも、
防雨型や防湿・防雨型を。

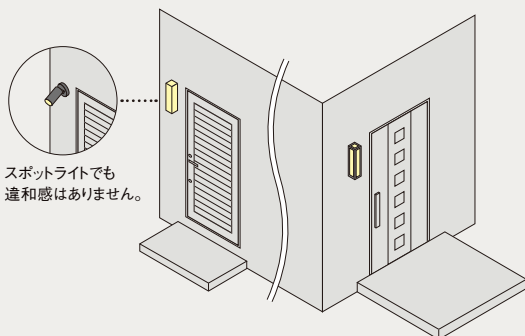
雨線内でも、雨水が降り
込むおそれがあるので、
必ず防雨型または防湿
・防雨型の器具を設置
しましょう。

センサのあかりは、
換気扇や室外機から離して設置。

換気扇やエアコンの室外
機の熱気をセンサが検知
するおそれがあるので、設置
場所に注意しましょう。

勝手口のあかりは、
ポーチや住まい全体とテイストを合わせる。

玄関ポーチの器具と色や形状を合わせることで、エクステリア全体で
統一感が生まれ、ファサードから見えても違和感はありません。

扉横の壁面にあかりを設置できない場合の
プランニング。

コンパクトなブラケットを庇と扉の間に取り付けたり、ボールライトなどを
扉の開閉の邪魔にならない位置に配置しましょう。

